

# 不壊

PTAだより  
久留米高校

第80号  
発行 久留米高等学校  
父母教師会  
編集 企画広報委員会

気 叡 誠 校  
魄 智 実 訓



校長

葉玉大作

PTAの皆様には平素から本校へのご協力と温かいご支援を賜り、心から感謝いたします。本年度がスタートして早2ヶ月、慌ただしい時期が過ぎ、生徒たちは体育祭の準備に懸命になっていきます。

当日は、練習の成果を最高の形で披露し、完全燃焼して悔いのない体育祭を創り上げてくれるものと思っております。学校としては、体育祭後はしばらく落ち着いた中で教育を進めていくこととなりますが、1年生は学校環境への適応と充実した高校生活を送るための基礎基本の育成、2年生は、中だるみや気のゆるみへの警戒と来るべき3年生への準備、3年生は言うまでもなく大学受験への対策と挑戦心の育成、これらを課題として学年運営を行うこととなります。

各学年ともきめ細かな指導をとおして、生徒の精神的成長や学力養成に努めていきますが、この時期、生徒が抱える将来や自立への不安は大きいものです。学校も生徒とのコミュニケーションを大切にしながら不安解消に努めていきますが、やはり、一番大きなものは、家庭での心の安らぎと温かい励ましであり、できるだけお父さんとの共通の空間を作り、何気ない親子の会話を大切にしてほしいと思います。

この一年、生徒に夢や希望を与え、自らの進路を切り拓いていく力を付けていくために、精一杯指導していく所存ですので、保護者の皆様には、ご理解いただくと共に、ご支援とご協力を宜しくお願いします。



父母教師会長

稲益久之

平成26年度、父母教師会会長を務めさせていただきます稲益久之です。どうぞ宜しくお願いいたします。

今年度も、皆様のご理解とご協力を頂き父母教師会の活動を推進させて頂けることに心より御礼申し上げます。また、理事・役員としてお引き受け頂きました皆様には、ご多忙の中お引き受け下さり心より御礼申し上げます。一年間、何卒宜しくお願い申し上げます。

本年は「何事も楽しく」をスローガンに活動させて頂きたいと思っております。私たち「久留米の応援団」父母教師会の皆様、何事にも楽しく取り組める事で、少しでも楽しさの輪が広がってゆくように、少しでも楽しい時間共有できるように、そのような思いを込めて掲げさせて頂きました。

久留米高等学校は、入学式卒業式、創立記念式典、等の式典が象徴しているように、誠実・睿智・気迫の校訓を直向に実践している高等学校だと思っております。はじめて私がその事を体感した時は身震いするような刺激を感じました。溢れるような命の勢いを感じる場面でもありました。

この素晴らしい久留米高等学校での活動を通して、少しでも皆様との交流が深まるように取り組んで参ります。各学年委員会、広報委員会、研修委員会、国際交流委員会、各6委員会の皆様も活動をスタートさせて頂きました。皆様、ご案内させて頂く活動にはどうぞご遠慮なく、奮って参加頂きますよう、お願い申し上げます。来春の爽やかな時を楽しみに皆様と共に成長させて頂きたいと思っております。

# 久高体育祭 2014 6.7



体育祭を終えて  
実行委員長  
三年二組 門田朱加

私は体育祭を振り返ってみると、一番にブロックのリーダー達が思い出されます。

今年から体育祭の練習内容が例年とは違う形で行われ、私自身も含め全生徒が戸惑う場面がありました。その中で、どの様に練習を進めるか、ブロックがまとまるにはどう生徒に接したら良いか等を必死で悩み考えているブロックのリーダー達の姿を目にしました。私は新しい久高体育祭を作るべく、その先駆けとなつたリーダー達の努力があつたからこそ当日、全生徒が笑顔で体育祭を楽しめたのだと思えます。また、陸で体育祭の運営を支えていた係や部活動の人達のおかげでもあると思えます。

最後に、実行委員長として体育祭に携わり辛い状況の中でも支えてくれた仲間や先生方に感謝の思いをいっぱいです。久高生、大好きです！



実行委員の皆さん